

女性がん(子宮がん・乳がん) 施設検診のご案内

子宮がん・乳がんは女性特有のがんで30歳～40歳代の女性で近年増加傾向にあります。市では、検診で「何かしらの異常あり」と診断された方の割合が最も多かったのは20代・30代でした。

がんは誰もがかかる可能性があり、初期症状はほとんどありません。自分、そして、大切な方のために症状がなくても年に1度は受診しましょう。

実施期間：令和元年5月1日～令和2年2月29日 ※休診日を除く

受診方法：健康増進課へ申し込み。施設受診券と問診票を郵送します。

※年度末は混雑する可能性があります。

こんな理由で検診を受けられていない方はいませんか？
 自分は大丈夫
 忙しくて行けない
 自覚症状がない
 お金がかかる



子宮がん検診(20歳から)

内容	対象年齢	自己負担金	医療機関名(所在地)	電話番号
頸部がん検査	20歳代	800円	岡田・小松崎クリニック(大谷本町)	84-1941
頸部がんおよび体部がん検査	30歳以上(体部は医師が必要と認めた方、希望する方)	1,000円(頸部のみは800円)	小菅クリニック(下高間木1丁目) ※予約制	84-3511
			柳田産婦人科小児科医院(並木町4丁目)	84-1833
			芳賀赤十字病院(中郷) 月～金の11:00までに受付	82-2195
			ひがのクリニック(久下田) ※予約制	74-0051
			西真岡アクセプトインターナショナルクリニック(高勢町) ※予約制	80-1000

乳がん検診(30歳から)

内容	対象年齢	自己負担金
① 視触診および超音波検査	30～39歳 ※40歳以上でマンモグラフィを希望しない方	400円
② 視触診およびマンモグラフィ2方向	40歳以上	600円
	視触診およびマンモグラフィ1方向	50歳以上

医療機関名(所在地)	検診内容	電話番号
金子医院(熊倉2丁目) ※予約制	①・②	83-2818
亀山クリニック(亀山1丁目) ※予約制	①・②	83-3212
鬼怒ヶ丘クリニック(上大沼) ※予約制	①・②	84-1124
小菅胃腸外科クリニック(熊倉3丁目) ※予約制	①	83-8611
高野医院(中) ※予約制	①	82-3162
芳賀赤十字病院《社会課》(中郷) ※予約制	②	82-2195
福田記念病院(並木町3丁目) ※予約制	①	84-1171
ふじた外科内科クリニック(田町) ※予約制	①・②	80-2877
柳田外科肛門科医院(台町)	①	82-5525
芳賀中央クリニック(芳賀町)	①	028-677-5581

【問い合わせ】健康増進課成人健康係 ☎ 83・8122 FAX83・8619

もえるごみを減らそう!

市が平成30年度に収集したごみの中で「もえるごみ」は、全体の約80%を占めており、この中に多く含まれている生ごみや紙類を減らしていくことが、ごみの減量化・再資源化につながります。今回は、もえるごみを減らすためにわたしたちができる「3R」についてお伝えします。



▶3Rとは…
 ① **R**educe (リデュース) : ごみを減らす
 ② **R**euse (リユース) : 繰り返し使う
 ③ **R**ecycle (リサイクル) : 資源化する

① Reduce(リデュース)

- ◆エコバック等を持参し、過剰な包装やレジ袋は断りましょう。
- ◆買い物に行く前に、冷蔵庫や食品庫の中身を確認して余計なものは買わないようにしましょう。
- ◆シャンプーやリンス、ハンドソープ等、詰め替えできるものは詰め替え商品を買きましょう。
- ◆生ごみの70～80%は水分です。しっかり水切りして重量を減らしてから出しましょう。

② Reuse(リユース)

- ◆フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。
- ◆一度購入したものは、修理しながら大切に使いましょう。



③ Recycle(リサイクル)

◆◆ 雑紙の種類 ◆◆

雑紙とは、新聞・雑誌・ダンボール・牛乳パック以外の再生できる紙製品です。

- ◆ティッシュペーパーの箱
- ◆はがき・封筒
- ◆カレンダー
- ◆紙袋・包装紙
- ◆ラップの箱と芯

◆◆ 雑紙の出し方 ◆◆

小さい雑紙は、紙袋に入れて袋の上から十文字に縛ります。大きな雑紙は、畳んでまとめて、ひもで十文字に縛ります。



雑紙は、地域で決められた資源②の日に、資源ステーションに出しましょう。

◆◆ リサイクルできない紙 ◆◆

- ◆においの付いた紙
・洗剤容器、石けんの個別包装紙
- ◆加工された紙
・圧着はがき・写真
・感熱紙(レシート、FAX専用紙など)
・防水加工紙(紙コップなど)
・カーボン紙(複写伝票)
・金属箔が付いた紙(お茶の紙パック)
- ◆汚れた紙
・ピザやケーキの箱など
・ティッシュペーパー

小型家電リサイクル

市内に設置した専用の回収ボックスで小型家電を回収し、資源のリサイクルを推進します。

【回収ボックス設置場所】市内7カ所(市役所本庁舎、市民館、市民館真岡西分館、山前分館、大内分館、中村分館、二宮分館)

【回収品目】投入口(40cm×20cm)に入る小型家電

例：携帯電話、パソコン、デジタルカメラ、ゲーム機、電話機、電卓など

【注意点】家電リサイクル法対象品目(テレビ、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵庫、冷凍庫)は回収不可。個人情報を含むものは、あらかじめデータを消去してください。



【問い合わせ】環境課ごみ減量係 ☎ 83・8692、清掃係 ☎ 83・8126 FAX83・5896 (2係共通)